

定例教育委員会会議録

(令和元年9月5日開催)

岡谷市教育委員会

定 例 教 育 委 員 会

日 時 令和元年9月5日(木)
午前9時30分
場 所 美術考古館
署名委員 草間職務代理者、太田委員

【 次 第 】

○ 開 会

○ 教育長報告

○ 議 題

1. 愛される美術館考古館を目指して 【別添資料】 (生涯学習課)
2. 全国学力・学習状況調査の問題から新しい学力観をくみとる 【資料No. 1】 (教育総務課)

○ 報 告

1. 岡谷東部中学校改修工事の進捗について 【資料No. 2】 (教育総務課)
2. カナダデザインイラストコンテスト 2019 について 【資料No. 3】 (生涯学習課)
3. アスリートフェスティバル in おかや 平野早矢香講演会について 【資料No. 4】
(スポーツ振興課)

○ そ の 他

- ・行事等について(各課)
- ・その他

【次回開催予定】 10月 4日(金) 定例教育委員会 9時30分 202会議室

出席委員

教育長 岩本 博行、職務代理者 草間 吉幸、教育委員 太田 博久、教育委員 高木 千奈美、
教育委員 藤森 一俊

事務局(説明員)

教育部長 城田 守、教育部教育担当参事 三村 靖夫、教育総務課長 両角 秀孝、
教育総務課主任指導主事 竹内 良之、生涯学習課長 小池 秀昭、スポーツ振興課長 小河原 義友、
教育総務課統括主幹 山田 勝由紀、教育総務課主幹 小口 明彦、教育総務課主査 保科 圭吾

<会議録>

○視 察

市立岡谷美術考古館を視察。

○開 会

岩本教育長： おはようございます。只今は、美術考古館の館長さんをはじめ、学芸員の皆さんに色々と説明をしていただき、ありがとうございました。また後で感想等を言っていたいただければと思います。

それでは、只今より定例教育員会をはじめます。本日の署名委員は草間職務代理者さんと太田委員さんをお願いをいたします。最初に私から教育長報告をさせていただきます。

○教育長報告

本日は、教育総務課より1件報告をさせていただきます。

1. 小中学校のエアコン設置工事の状況について

小学校は3社、中学校は2社に発注し、それぞれ2校から3校を請け負い、工事を進めているところであります。工事は、児童生徒の学校生活を優先するため、土日や夏休み期間中を中心に行っておりますが、ここで西部中学校と南部中学校を請け負いました業者から工事の完了届けが提出され、本日午後しゅん工検査をいたします。西部中学校には、普通教室や特別教室など合計26室に、南部中学校には同じく27室に設置をいたしました。その他の学校につきましても、順調に進んでおりまして、遅くも来年の1月には全ての工事が完了し、来年の夏には、快適な学習環境が整えられる状況であります。

岩本教育長： 教育長報告は以上です。この件に関わって何かご質問等ございましたらお願いいたします。

藤森委員： 一部の保護者の方からエアコンが設置されているのになぜ使わないのかという声が少し聞こえてきましたので、誤解がないように運用は来年度からということをあらためて周知していただけたらと思います。

事務局： 対応させていただきます。

岩本教育長： 大事なところだと思います。それでは、議事に入りたいと思います。

○議 題

1. 愛される美術館考古館を目指して（生涯学習課）

岩本教育長： 議題1について事務局より説明をお願いします。

<花岡館長より美術考古館の現在の取り組みと今後の取り組みについて説明>

岩本教育長： 今、花岡館長から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

草間職務代理者： 日頃から美術考古館には、子ども達向けのワークショップをやっていただきまして、子ども達が美術考古館に親しむ良い機会を作っていただきありがとうございます。また、大人のためのワークショップもやっただけいいるので、新たな趣味の世界が広がって、生涯学習として子どもと大人の両方を捉えた見る美術館から、見て体験する両面を持った美術館へとなっていると思います。それと、松本というと草間彌生というように、岡谷の場合は武井武雄というイメージがあるんですが、是非この辰野登恵子さんを現代美術として、岡谷といたら辰野登恵子と出てくるような、今日見学をさせていただいた企画展を今後もやっていただいて、アピールをしていただけたらと思います。

太田委員：地道に徐々にここが愛される場所になりつつあるということを感じていますので、色々な努力をいただいていると思います。その中で、学校の授業とかとは別に、日頃来館される方はどういう層の方が今は一番多いのでしょうか。

事務局：ここで、日本遺産や、県宝になったこともありまして、日本の歴史を学ぶというようなツアーが組まれて、山梨県から色々な施設を回られて、ここにも来ていただいておりますし、以前よりも幅広い年齢層の方が来館されるようになってきました。

藤森委員：昨年でも定例教育委員会の時に見学させていただいて、今年も見学させていただきましたが、岡谷の文化財もそうですし、辰野さんもお近所の方だったんですけども、まったく存じあげなくて、知らないことが多いなとあらためて勉強になりました。先ほど草間職務代理者さんがおっしゃったように素晴らしい芸術家の方が岡谷から出られているということで、美術考古館としてもっとどんどんアピールしていただけたらよろしいかなという感想を持ちました。1つ質問なんですけど、考古の方で、先ほどから話にも出ていますが、日本遺産に岡谷も指定をされたという中で、先ほど館長さんからも岡谷市に限らず周辺に対してという範囲の話があったんですけども、例えば、この諏訪地域の中でも尖石遺跡や井戸尻遺跡とか色々な有名な遺跡や考古館があると思いますので、諏訪地域の考古館と一緒に協働で点じゃなくて面で外部から人に来ていただいてこの周辺の縄文文化を知っていただくような企画みたいなものを何か考えられていたりするのでしょうか。

事務局：日本遺産は、長野県と山梨県の19市町村で構成されている協議会がございまして、その中の取り組みとして、観光ルートだとかメディアを活用するだとかそういった取り組みをしておりますし、ちょうど6市町村の中でも何か一緒になってできたらいいねというような話もありますので、検討させていただきたいと思います。

高木委員：辰野さんの高校の頃からの作品を展示されていたり、高校時代の恩師である二木先生の作品もあったり、本当に過去から継続した繋がりの中で展示されているので、すごく見応えがあっておもしろかったです。こうやって一つひとつ工夫されているということがとても素晴らしいなと感じました。市民の目線に立って考えてくださっているという部分がすごく大事なことだなと感じています。色々な展示もそうですし、1階のフリースペースを色々なことに活用して使っているしやるので、今月も諏訪湖まちじゅう芸術祭で私が所属している岡谷音楽協会でもコンサートに参加させていただきますが、直接美術に関係ないことでも市民を呼び込んでいって、それがこの美術考古館の活性化に繋がっていくという道もこれからどんどん大切になっていくと思うので、今後の美術考古館の色々な方面での繋がりもすごく楽しみだなと思っております。

岩本教育長：委員さんから一通りご意見、ご質問等を出していただきましたが、花岡館長さんの下で美術考古館が一つひとつのことに一味加えてくださって、工夫をこらして、何か特色を出して下さっている。そこが、市民の皆さんに愛されるところに繋がっているのかなと感じています。教育委員会としてもおおいにバックアップして、美術考古館が本当に市民の皆さんの集える場所になるように頑張っていきたいと思っています。また、よろしくお願いいたします。
それでは、議題2に移ります。

2. 全国学力・学習状況調査の問題から新しい学力観をくみとる（教育総務課）

岩本教育長：議題2について事務局より説明をお願いします。

＜全国学力・学習状況調査の特徴的な問題を選び、実際に問題に触れながら新しい学力観について説明＞

岩本教育長：今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

高木委員：今、子ども達も多様化してきていると思いますが、例えば、今回の国語の問題を見ると視覚的にみただけで取り組めないお子さん達がいると思います。でもそれを理解していけるように授業の中で取り組んでいかなければいけないといった時に、授業を聞いて、楽しんで取り組める授業にしていくことの難しさをより感じました。

事務局：そこで一つアイテムとして必須になってくるのは、ICT機器だと思います。そういったものが授業の中に入り込んでいかないと厳しくなっていくと思います。

藤 森 委 員： 今度、大学入試も変わるとありますが、そことリンクしていく部分はあるのでしょうか。

事 務 局： そこまで全部貫こうというのが願いです。これからやっていくものですので、初年度からいきなりという訳にはいかないと思いますが、資質能力という新しい学力観が保育園から小、中、高、大、そして、社会人のどの世代でも必要だということを貫くといったことが、戦後最大の教育改革と言われている柱の根底にあるものです。

草間職務代理者： 新しい学習指導要領に十分対応できるだけの教科書はできていますか。

岩 本 教 育 長： 一番は、先生達が新しい学力観に基づく学習の内容とか、問題をどうしたらいいのかということとをしっかりと頭の中に入れておかないと、当然子ども達には指導ができない。ですから今、岡谷市ではそういったことを一生懸命研修として学力向上アドバイザーに積極的に学校へ行ってもらって、先生方に話をしている状況です。私は、算数、数学が専門ですので、簡単に言うと今までは、 $2+3$ という問題の答えは5しかありませんでした。ところがこれからは、「答えが5になるような足し算をすべて書いてみよ」とか、「一つでもいいから答えが5になる計算式を求めよ」とかいっぱいある訳です。小学校1年生だったら、 $2+3$ とか $1+4$ という答えになりますし、中学生になれば分数の計算で答えが5になる計算式を答えるかもしれない。大学生ではロガリズムとか非常に幅広くなってきます。単なる知識、技能から見方、考え方も大事にして、それが結局、色々な時代を生き抜く力になっていく。そういった考え方です。すべての教科で、見方、考え方を大事にする学習、授業改善が行われるかどうか、これがこれからの子ども達の将来にとって非常に大きいことだと思っています。社会科でもよく歴史で何年に何があったということを丸暗記で一生懸命覚えますが、これからはそういう学習ではなくて、調べたものを使って仕組みを考えると、どうであるのか皆で議論するとか、そういう学習に変っていきますので、そういう学習が岡谷市内のすべての学校でできるように、これから応援してやっていきたいと思っています。今日は、委員さん達にも頭を使っていたいただいて、新しい学力観について考えていただきました。

それでは、議題は以上とさせていただきます。引き続き報告事項に入ります。

○報 告

1. 岡谷東部中学校改修工事の進捗について (教育総務課)

岩 本 教 育 長： 報告事項1について事務局より説明をお願いします。

<事務局より岡谷東部中学校改修工事の進捗状況について説明。>

岩 本 教 育 長： 今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、次に報告事項2へ移ります。

2. カナダデザインイラストコンテスト2019について (生涯学習課)

岩 本 教 育 長： 報告事項2について事務局より説明をお願いします。

<事務局よりカナダデザインイラストコンテスト2019の応募状況や今後の選考方法について説明。>

岩 本 教 育 長： 今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。それでは、次に報告事項3へ移ります。

3. アスリートフェスティバル in おかや 平野早矢香講演会について (スポーツ振興課)

岩本教育長： 報告事項3について事務局より説明をお願いします。

＜事務局よりアスリートフェスティバル in おかや 平野早矢香講演会の開催状況について報告。＞

岩本教育長： 今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。
よろしいでしょうか。報告事項は以上となります。それでは、次にその他ということで、事務局からお願いします。

○その他

- ・行事等について（各課）

＜各課より行事予定について説明＞

- ・その他

岩本教育長： それでは、事務局より次回の開催予定についてお願いします。

＜次回開催日の調整＞

岩本教育長： それでは以上をもちまして、9月の定例教育委員会を終了とします。

終了 11時40分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

令和元年10月4日

教 育 長

岩本博行

署 名 委 員

草間吉幸

署 名 委 員

太田博久

調 製 職 員

城田 守